

**令和4年度
補正予算説明資料
(第4回定例会)**



大台町

《目次》

1	補正予算の要旨	3
2	補正予算の規模	3
3	会計別の主な内容	4
4	事業説明資料	
(1)	総務課	11
(2)	企画課	23
(3)	税務課	26
(4)	町民福祉課	28
(5)	健康ほけん課	44
(6)	生活環境課	52
(7)	産業課	57
(8)	森林課	65
(9)	建設課	67
(10)	会計課	82
(11)	報徳診療所	83
(12)	町民室	87
(13)	日進出張所	90
(14)	川添出張所	91
(15)	領内出張所	92
(16)	大杉谷出張所	93
(17)	議会事務局	94
(18)	教育課	95

1 補正予算の要旨

今回の補正予算は、主に次に掲げる事業等について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

①出産・子育て応援交付金

(「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」令和4年10月28日閣議決定) 対応分

②電力価格高騰による公共施設等の電気代

(生活排水処理事業特別会計、水道事業会計への繰出金等を含む)

③ふるさと納税の寄附見込額の上方修正による関連経費

2 補正予算の規模

(単位：千円、%)

会計名称		予算現計 A	補正額 B	補正後累計 C	増減率 B/A
一般会計		8,082,333	239,756	8,322,089	3.0
特別 会計	国民健康保険事業 特別会計	1,181,104	△908	1,180,196	△0.1
	介護保険事業 特別会計	1,769,058	2,443	1,771,501	0.1
	生活排水処理事業 特別会計	319,050	4,265	323,315	1.3
	後期高齢者医療事業 特別会計	334,243	13,246	347,489	4.0
	小計	3,603,455	19,046	3,622,501	0.5
企業 会計	水道事業会計	936,326	16,738	953,064	1.8
合計		12,622,114	275,540	12,897,654	2.2

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を計上しています。

※補正がない会計(補正総額がゼロを除く)は、「-」で表記しています。

3 会計別の主な内容

一般会計

■歳入

- (1) 分担金及び負担金 313千円
歳出側において増額補正する農地農業用施設修繕に伴う受益者分担金（事業費の10%分）313千円を増額補正します。
- (2) 使用料及び手数料 △161千円
若者住宅の売払いに係る使用料収入の減収分として、若者定住住宅使用料161千円（約6ヶ月分^{※日割り計算あり}）を減額補正します。
- (3) 国庫支出金 32,138千円
障害者自立支援給付事業の財源となる障害者自立支援給付費負担金12,181千円、災害復旧費の財源となる公共土木施設災害復旧費国庫負担金6,003千円、コロナウイルスワクチン接種事業の財源となる新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金15,935千円、子育て世代に対する交付金の財源となる出産・子育て応援交付金3,500千円などを増額する一方で、交付決定額に付け合わせるため道路メンテナンス事業補助金9,198千円を減額するなど、合わせて32,138千円を増額補正します。
- (4) 県支出金 9,640千円
障害者自立支援給付事業の財源となる障害者自立支援給付費負担金6,090千円、子育て世代に対する交付金の財源となる出産・子育て応援交付金875千円、内示額に付け合わせるためにみえ森と緑の県民税市町交付金5,000千円など、合わせて9,640千円を増額補正します。
- (5) 財産収入 3,408千円
若者住宅の売払い代金として不動産売払収入3,408千円を増額補正します。
なお、売払い代金は、地域の活性化及び集落の維持存続を図るために保有している地域活性化基金（空き家バンク利用促進助成金、地域活性化支援事業補助金などに活用）に積立てを行います。
- (6) 寄附金 101,500千円
ふるさと納税寄附金実績が現時点で前年同期比118%であることから、昨年（256,000千円）と同程度の寄附が見込めるため、ふるさと納税寄附金100,000千円を増額し予算額を250,000千円とします。この他、団体及び個人から指定寄附金をいただくことから、それぞれ林業事業指定寄附金500千円、地域医療指定寄附金1,000千円を増額し、合わせて101,500千円を増額補正します。
なお、林業事業指定寄附金は流域防災機能強化対策事業費（流域防災機能強化対策事業委託料）に、地域医療指定寄附金は報徳診療所運営経費（報徳診療所備品）に財源充当を行います。
- (7) 繰入金 84,181千円
令和3年度療養給付費精算などに伴う後期高齢者医療事業特別会計繰入金

15,556千円、クリーンピア宮川乗入道整備の財源として合併振興基金繰入金2,900千円、財源調整として財政調整基金繰入金65,725千円、合わせて84,181千円を増額補正します。

なお、補正後の財政調整基金繰入金は341,881千円となり、財政調整基金積立金129,735千円との差引結果は、実質212,146千円の繰入となります。

(8) 諸収入 737千円

消防団員の福祉共済及び公務災害補償の財源として消防団員等福祉共済給付金450千円と消防団員等公務災害補償共済金108千円など、合わせて737千円を増額補正します。

(9) 町債 8,000千円

各種事業の財源とするため過疎対策事業債13,500千円、現年発生補助災害復旧事業債2,900千円を増額する一方で、事業の精算などに伴い公共施設等適正管理推進事業債8,000千円、緊急浚渫推進事業債400千円を減額し、合わせて8,000千円を増額補正します。

【参考】地方債充当一覧

➤過疎対策事業債

報徳診療所備品購入	1,500千円
田口大橋耐震補強事業負担金	△1,500千円
町道東道線排水改良事業	△1,300千円
町道松原荒堀線側溝蓋設置事業	△400千円
町道栗谷明豆線舗装事業	△500千円
町道悪水ノ西線舗装整備事業	△300千円
町道道路改良事業（中新田線、熊内旧道線）	△600千円
橋梁耐震修繕事業	16,100千円
高齢者等外出支援事業	500千円

➤公共施設等適正管理推進事業債

旧特産品加工施設解体事業	△8,000千円
--------------	----------

➤緊急浚渫推進事業債

ツズラ川堆積土砂撤去事業	△400千円
--------------	--------

➤災害復旧事業債

本郷岡ヶ野線災害復旧事業	2,900千円
--------------	---------

■歳出

(1) 総務費【目：財産管理費】 58,054千円

電気料金高騰により不足が見込まれる光熱水費4,807千円、若者住宅の売払い代金を積立てるため地域活性化基金積立金3,408千円、歳入側でふるさと納税寄附金を増額したためふるさと応援基金積立金50,000千円などを増額する一方で、若者住宅の使用料減に対応するため若者住宅維持管理基金積立金161千円を減額し、合わせて58,054千円を増額補正します。

(2) 総務費【目：ふるさと納税費】 58,716千円

ふるさと納税寄附金を 100,000 千円増額補正したことから、寄附受け入れに対応するための経費として、ふるさと納税返礼品代 36,600 千円、ふるさと納税受付事務等業務委託料 10,000 千円、ふるさと納税ポータルサイト使用料 12,116 千円、合わせて 58,716 千円を増額補正します。

(3) 総務費【目：賦課徴収費】 **7,500千円**

令和 6 年度に実施する固定資産評価替えのために標準宅地鑑定を行う必要があることから、土地評価鑑定業務委託料 7,500 千円を増額補正します。

(4) 民生費【目：障害者福祉費】 **27,547千円**

対象件数及び単価の増による不足分への対応と障害者虐待防止法に係る措置経費が必要であることから障害者介護給付費 24,363 千円と重度訪問介護等利用促進支援事業費補助金の過誤による返還として民生費県支出金精算返還金 3,184 千円、合わせて 27,547 千円を増額補正します。

(5) 民生費【目：後期高齢者医療費】 **△4,901千円**

後期高齢者医療保険基盤安定負担金額の確定に伴う計数整理として後期高齢者医療特別会計繰出金（保険基盤安定分）3,224 千円、特別会計側の人件費の計数整理に伴い後期高齢者医療特別会計繰出金（職員給与費分）1,677 千円、合わせて 4,901 千円を減額補正します。

(6) 衛生費【目：予防費】 **15,935千円**

会計年度任用職員人件費について、国民健康保険事業特別会計から予防費に予算組替えを行うため、一般事務員の報酬 1,733 千円など人件費総額で 2,253 千円を増額すると同時に、1 市 3 町で取り組む集団接種において、ワクチン接種事業の期間が延長されたことでコールセンター設置経費の増などに対応するための経費として分担金 13,682 千円を増額し、合わせて 15,935 千円を増額補正します。

(7) 衛生費【目：環境衛生費】 **4,456千円**

生活排水処理事業特別会計における下水道整備事業費の電気料金高騰分などへの対応として、生活排水処理事業特別会計繰出金 4,265 千円など、合わせて 4,456 千円を増額補正します。

(8) 衛生費【目：水道整備費】 **15,588千円**

水道事業会計における各施設の電気料金高騰分や修繕費などへの対応として水道事業会計補助金 16,488 千円などを増額する一方で、一般会計が負担すべき消火栓整備の精算に伴い水道事業会計負担金 1,180 千円を減額し、合わせて 15,588 千円を増額補正します。

(9) 衛生費【目：母子保健費】 **5,748千円**

職員の産休に対する代替の保健師（会計年度任用職員）1 名を雇用する経費として会計年度任用職員人件費の総額で 498 千円、妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための出産・子育て応援交付金 5,250 千円、合わせて 5,748 千円を増額補正します。

(10) 農林水産業費【目：獣害対策費】 **9,700千円**

獣害防除施設の整備に対する補助率改正に伴う駆け込み需要を勘案し、不足が見込まれる獣害防除施設設置補助金 9,700 千円を増額補正します。

(11) 農林水産業費【目：林業振興費】 4, 639千円

みえ森と緑の県民税市町交付金の内示額増加を踏まえ事業量を精査した結果、予算に不足が生じたことから流域防災機能強化対策事業委託料 4,639 千円を増額補正します。

(12) 農林水産業費【目：山村振興推進費】 △6, 969千円

事業完了による精算として旧特産品加工施設解体工事 8,849 千円を減額する一方で、奥伊勢フォレストピアの温泉施設の故障による施設修繕費 1,570 千円、旧もみじ館貸付収入の収入未済に対する和解あっせんを行うための経費として三重県市町村振興協会和解あっせん事業負担金 310 千円を増額し、合わせて 6,969 千円を減額補正します。

なお、旧もみじ館貸付収入の収入未済に対する和解あっせんについては、翌年度に跨って行われる見込みであることから、4 回分のうち 3 回分となる三重県市町村振興協会和解あっせん事業負担金 225 千円を繰越明許費補正として追加します。

(13) 商工費【目：観光費】 3, 200千円

クリーンピア宮川敷地内への乗入れ道整備の施工方法の変更及び延長増を行うことから工事請負費 2,900 千円、各地区の観光施設の案内看板等の更新や手すり設置など、自治会の共同作業で実施することに対し、町の支援として原材料支給を行うための各地区観光施設維持補修材料 300 千円、合わせて 3,200 千円を増額補正します。

(14) 土木費【目：橋梁新設改良費】 6, 968千円

佐原橋側道橋（三瀬谷小学校下）の塗装劣化が著しく、通学路にもなっているため、早急に着手したいことから橋梁修繕工事 12,000 千円を増額する一方で、事業完了による精算として橋梁耐震修繕設計業務委託料 5,032 千円を減額し、合わせて 6,968 千円を増額補正します。

(15) 土木費【目：住宅費】 3, 120千円

空家等除却への補助金の申請件数 5 件に対する不足分（3 件）として空家等除却補助金 4,500 千円を増額する一方で、申請が無かった木造住宅耐震事業費の各種補助金 1,380 千円を減額し、合わせて 3,120 千円を増額補正します。

(16) 災害復旧費【目：公共土木施設災害復旧費】 9, 000千円

台風 15 号により被災した町道（栃原地内）を復旧するため、町道本郷岡ケ野線災害復旧工事 9,000 千円を増額補正します。

(17) その他（光熱水費） 35, 932千円

会計全般的に電力価格高騰による公共施設等の光熱水費として 35,932 千円（一般会計 22,291 千円、生排特会 4,041 千円、水道事業 9,600 千円^{※生排特会と水道事業の歳出予算科目は光熱水費見合分の繰出金、補助金}）を増額補正します。

【参考】施設別補正額（金額上位抜粋）

水道施設（浄水場、ポンプ場など） 9,600 千円 ※一般会計は補助金で予算計上

小中学校（6校分）	7,341千円	
役場庁舎	4,807千円	
保育園（4園分）	4,246千円	
下水道施設（処理施設など）	4,041千円	※一般会計は繰出金で予算計上
報徳診療所	1,020千円	

(18) その他（人件費） **△436千円**

人事院勧告に伴う給料等の改正、不足が見込まれる時間外勤務手当、9月1日付け人事異動（産後休暇明け職員の配置）、9月以降の職員の育児休暇や扶養状況の異動、正規職員の産休の代替え対応となる会計年度任用職員の新規雇用などに係る人件費について、会計全般的に所要額を増額及び減額補正します。

以上のことから、報酬は2,019千円を増額、給料は5,549千円の減額、職員手当等は3,932千円を増額、共済費は838千円の減額となり、人件費総額で436千円（職員分^{※特別職含む}△2,992千円、会計年度任用職員分2,556千円）の減額となります。

国民健康保険事業特別会計

■歳入

(1) 繰入金 **△1,588千円**

会計年度任用職員人件費の財源となる一般事務費繰入金2,077千円などを減額する一方で、未就学児均等割保険料負担金繰入金366千円を増額し、合わせて1,588千円を減額補正します。

(2) 諸収入 **680千円**

第三者行為による損害賠償金返還金の発生により、第三者納付金680千円を増額補正します。

■歳出

(1) 総務費【目：一般管理費】 **△1,904千円**

会計年度任用職員人件費を一般会計側に組替えるために会計年度任用職員人件費2,077千円を減額する一方で、人事院勧告に対応する職員人件費173千円を増額をし、合わせて1,904千円を減額補正します。

(2) 諸支出金【目：その他償還金】 **996千円**

令和3年度の保険給付費等交付金（普通交付金）の精算が確定し、返還義務が生じたことで、その他償還金996千円を増額補正します。

介護保険事業特別会計

■歳入

(1) 繰入金 **2,443千円**

職員人件費の補正に伴い職員給与費繰入金 2,169 千円及び包括的支援事業費繰入金 274 千円、合わせて 2,443 千円を増額補正します。

■歳出

- (1) 総務費【目：一般管理費】 2, 169千円
9月1日付け人事異動（産後休暇明け職員の人員配置）に伴う職員人件費 2,169 千円を増額補正します。
- (2) 総務費【項：包括的支援事業費】 274千円
人事院勧告に伴う給料等の改正により、地域包括支援センター事業費及び認知症総合支援事業費の職員人件費について、合わせて 274 千円を増額補正します。

生活排水処理事業特別会計

■歳入

- (1) 繰入金 4, 265千円
職員人件費の補正及び下水道整備事業費の電気料金高騰分の補正に対応するため、浄化槽整備事業費に係る一般会計繰入金 140 千円、下水道整備事業費に係る一般会計繰入金 4,125 千円、合わせて 4,265 千円を増額補正します。

■歳出

- (1) 総務費【項：総務管理費】 224千円
人事院勧告に伴う給料等の改正により、公共浄化槽整備推進事業費一般管理費及び下水道整備事業一般管理費の職員人件費について、合わせて 224 千円を増額補正します。
- (2) 維持費【目：下水道整備事業維持費】 4, 041千円
電力価格高騰による下水道施設（処理場及びポンプ場等）の光熱水費 4,041 千円を増額補正します。

後期高齢者医療事業特別会計

■歳入

- (1) 繰入金 △4, 901千円
後期高齢者医療保険基盤安定負担金額のうち一般会計が負担すべき額が確定したため、保険基盤安定繰入金 3,224 千円、職員人件費の補正に伴う職員給与費繰入金 1,677 千円、合わせて 4,901 千円を減額補正します。
- (2) 諸収入 18, 147千円
令和3年度療養給付費の精算で後期高齢者医療広域連合からの返還金が発

生したため、雑入 18,147 千円を増額補正します。

■歳出

- (1) 総務費【目：一般管理費】 △ 1, 677 千円
9 月 1 日付け人事異動（産後休暇明け職員の人員配置）に伴う職員人件費 1,677 千円を減額補正します。
- (2) 後期高齢者医療広域連合費【目：後期高齢者医療広域連合費】 △ 1, 422 千円
後期高齢者医療保険基盤安定負担金の額の確定に伴い保険基盤安定制度納付金 3,224 千円を減額するなど、合わせて 1,422 千円を減額補正します。
- (3) 諸支出金【目：一般会計繰出金】 15, 556 千円
令和 3 年度療養給付費の精算で後期高齢者医療広域連合からの返還金を一般会計に返還する必要があることなど、一般会計繰出金 15,556 千円を増額補正します。

水道事業会計

■収益的収支

- (1) 水道事業収益 16, 488 千円
光熱水費、修繕費及び人件費の補正に伴い、一般会計補助金 16,488 千円を増額補正します。
- (2) 水道事業費用 16, 488 千円
電力価格高騰による水道施設の光熱水費 9,600 千円、原水及び浄水費、配水及び給水費の修繕費用精算精査により、修繕費用の不足する配水及び給水費の修繕費 6,844 千円、人事院勧告に伴う給料等の改正による職員人件費 44 千円、合わせて 16,488 千円を増額補正します。

■資本的収支

- (1) 資本的収入 250 千円
事業の精算及び国道整備に係る橋梁添架工事の追加に伴う水道施設整備への財源として、企業債 1,400 千円（水道債△600 千円、過疎債 1,300 千円、辺地債 700 千円）、一般会計出資金 30 千円を増額する一方で、一般会計負担金（消火栓整備分）1,180 千円を減額し、合わせて 250 千円を増額補正します。
- (2) 資本的支出 250 千円
事業完了の精算として国道 42 号（栃原地内）配水管布設替工事、3,190 千円の減額、町道東道 2 号線配水管布設替工事 1,000 千円の増額などをする一方で、国道整備に伴い樋口橋橋梁添架管布設替工事（高奈地内）2,800 千円を新規に増額し、合わせて 250 千円を増額補正します。

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	1目 一般管理費		
事業名称		特別職人件費（町長、副町長）		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町長及び副町長に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	特別職期末手当	150千円		
	特別職共済組合負担金	8千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
28,111	158	28,269

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	158

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	1目 一般管理費		
事業名称		職員人件費（総務課、支所、出張所）		
担当課	総務課		区分	継続
総合計画	該当無し			
事業説明	総務課、支所及び出張所職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	204千円		
	通勤手当	73千円		
	期末勤勉手当	718千円		
	職員共済組合負担金	△123千円		
	退職手当負担金	23千円		
	互助会負担金	1千円		
補正理由	人事院勧告等に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
173,107	896	174,003

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	896

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	1目 一般管理費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（一般管理費）		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	主に町長公用車を運転する者、一般事務を行う者に係る会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。			
主な補正内容	一般事務員 $\Delta 1,429$ 千円 ・会計年度任用職員人件費（母子保健費）へ組替え分 502千円（報酬438、共済費26、費用弁償38） ・会計年度任用職員人件費（保健衛生総務費）へ組替え分 927千円（報酬876、共済費51） 社会保険料負担金 $\Delta 141$ 千円 国保特会から一般会計（目：予防費）へ組替え分 社会保険料も国庫補助となるために行うものです。			
補正理由	主に産前産後休暇を取得する職員の代替えとして会計年度任用職員を雇用するための予算を別科目で措置するために、予算の組替えを行う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
32,929	$\Delta 1,570$	31,359

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	$\Delta 1,570$

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	5目 財産管理費		
事業名称		庁舎管理経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	庁舎内の電気、浄化槽等設備の維持管理、修繕、清掃に係る予算、また、光熱水費等などをはじめ、役場庁舎を管理するための予算を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 4,807千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
27,994	4,807	32,801

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	4,807

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	5目 財産管理費		
事業名称		基金管理経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	基金の積立に要する費用を措置しています。			
主な補正内容	若者住宅維持管理基金積立金 △161千円 若者住宅使用料の減額補正分 地域活性化基金積立金 3,408千円 若者住宅売払い代金分 ふるさと応援基金積立金 50,000千円 ふるさと納税寄附金100,000千円×1/2			
補正理由	基金積立原資となる予算の補正に伴い、所要額を増額または減額補正するものです。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
231,525	53,247	284,772

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	53,247	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと納税寄附金	50,000
その他	不動産売払収入	3,408
その他	若者定住住宅使用料	△ 161

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	12目 生活安全対策費		
事業名称		防犯対策経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-5 交通安全・生活安全			
事業説明	防犯灯の電気料金や防犯灯の修繕・設置費、防犯灯電気料金の交付金など、防犯対策に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 通学路等防犯灯電気料金 366千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
710	366	1,076

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	366

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	13目 ふるさと納税費		
事業名称		ふるさと納税経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	返礼品代や、ポータルサイト使用料をはじめ、事務委託料、広告料などのPR経費等、ふるさと納税にかかる必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	歳入増額分100,000千円に対する経費 返礼品代 36,600千円 特産品代 寄附額の30% 送料 1,320円×5,000件分 ポータルサイト使用料 12,116千円 ふるさとチョイス、ふるなび、楽天 受付事務等業務委託料 10,000千円 寄付見込額の10%			
補正理由	補正予算要求時点で寄附額の前年同期比が118%であり、少なくとも昨年（256,000千円）と同程度の寄附は見込まれるため、増額寄附分に対する経費を補正しています。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
90,306	58,716	149,022

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	50,000	8,716

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	ふるさと納税寄附金	50,000

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	2目 非常備消防費		
事業名称		消防団運営経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-2 消防			
事業説明	消防団員の報酬や出動及び訓練等に関する費用弁償をはじめ、被服の購入費、退職報償共済金、福祉共済掛金など、消防団の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	消防団員等公務災害損害補償費 108千円 療養補償費 第8分団 菌班 団員 1名分 消防団員等福祉共済給付金 450千円 消防団員等福祉共済入院見舞金 入院見舞金1人当たり (1日1,500円×10日=15,000円) 申請見込件数30件			
補正理由	消防団員の公務災害療養補償費や福祉共済入院見舞金の給付に係る補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
46,894	558	47,452

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	558	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	消防団員等福祉共済給付金	450
その他	消防団員等公務災害補償共済金	108

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	4目 防災費		
事業名称		防災行政無線管理経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信			
事業説明	防災行政無線（同報系・移動系）の運用に必要な修繕や保守点検、各家庭へ設置する戸別受信機の購入やその修繕に関する経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 376千円 防災行政無線施設（中継局及び屋外拡声子局）に係る電気料金			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
16,312	376	16,688

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	376

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	8款 消防費		
	項	1項 消防費		
	目	4目 防災費		
事業名称		避難所管理経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	光熱水費や浄化槽使用料など領内及び岩井避難所の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 41千円 領内地域避難所及び岩井避難所に係る電気料金			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
20,109	41	20,150

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	41

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	11款 公債費		
	項	1項 公債費		
	目	1目 元金		
事業名称		町債元金償還経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	地方債の元金の償還に要する費用です。			
主な補正内容	臨時財政対策債元金償還金 202千円			
補正理由	平成24年度借入の臨時財政対策債が借入から10年経過し、利率見直しが行われたことから、元金償還金が増加したことによる補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
1,185,214	202	1,185,416

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	202

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	11款 公債費		
	項	1項 公債費		
	目	2目 利子		
事業名称		町債利子償還経費		
担当課	総務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	地方債の利子の償還に要する費用です。			
主な補正内容	臨時財政対策債利子償還金 -430千円			
補正理由	平成24年度借入の臨時財政対策債が借入から10年経過し、利率見直しが行われたことから、利子償還金が減少したことによる補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
32,472	△ 430	32,042

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 430

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	6目 企画費		
事業名称		職員人件費（企画課）		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	企画課職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料		△1,519千円	
	期末勤勉手当		△ 45千円	
	職員共済組合負担金		△ 427千円	
	退職手当負担金		△ 306千円	
	互助会負担金		△ 7千円	
補正理由	人事院勧告及び人事異動に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
55,119	△ 2,304	52,815

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 2,304

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	6目 企画費		
事業名称		企画諸経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-1 地域の持続可能性			
事業説明	全国源流サミット開催にかかる経費や三重広域連携スーパーシティ構想推進協議会負担金、自治会が実施する公園遊具の整備補助金のほか、地方創生や地域活性化に資する事業経費を措置しています。			
主な補正内容	栗生掲示板支柱腐食による撤去及び壁掛掲示板新設 529千円			
補正理由	栗生集会所前の掲示板について支柱が腐食し倒壊の危険がある為、撤去したうえ同掲示板について集会所壁面に新設する費用に係る補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
52,251	529	52,780

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	529

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	14目 公共交通事業費		
事業名称		公共交通事業諸経費		
担当課	企画課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-4 地域公共交通			
事業説明	地域公共交通協議会の運営にかかる経費、三重交通路線バス（大杉線）維持に係る経費として、三重交通路線バス町内運賃負担金のほか、交通関係同盟会負担金等の経費を措置しています。			
主な補正内容	第三セクター伊勢鉄道(株)支援負担金 1, 210千円			
補正理由	第三セクター伊勢鉄道(株)に対する経営支援として三重県及び沿線市町による経営支援を実施するための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
3,262	1,210	4,472

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,210

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	2項 徴税費		
	目	1目 税務総務費		
事業名称		職員人件費（税務課）		
担当課	税務課		区分	継続
総合計画	該当無し			
事業説明	税務課職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	△1,012千円		
	期末勤勉手当	△ 220千円		
	職員共済組合負担金	△ 306千円		
	退職手当負担金	△ 249千円		
	互助会負担金	△ 6千円		
補正理由	人事院勧告及び人事異動に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
50,846	△ 1,793	49,053

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 1,793

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	2項 徴税費		
	目	2目 賦課徴収費		
事業名称		賦課徴収経費		
担当課	税務課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町税の賦課徴収にかかる事務経費等です。			
主な補正内容	土地評価鑑定業務委託料（190地点）		7,500千円	
補正理由	令和6年度に実施する固定資産評価替えの基礎となる標準宅地の鑑定評価を業務委託する補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
27,651	7,500	35,151

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	7,500

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	3項 戸籍住民基本台帳費		
	目	1目 戸籍住民基本台帳費		
事業名称		職員人件費（町民福祉課・戸籍住民基本台帳費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町民福祉課職員のうち、戸籍住民基本台帳事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	147千円		
	期末勤勉手当	132千円		
	時間外勤務手当	380千円		
	職員共済組合負担金	79千円		
	退職手当負担金	26千円		
	互助会負担金	1千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。なお、時間外勤務手当については、戸籍・住基事務の予算不足に伴う補正となります。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
18,045	765	18,810

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
380	0	0	0	385

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	個人番号カード交付事務費補助金	380

予算科目	款	2款 総務費		
	項	3項 戸籍住民基本台帳費		
	目	1目 戸籍住民基本台帳費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（戸籍住民基本台帳費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	主にマイナンバーカードの交付等窓口業務に係る会計年度任用職員を雇用するための経費を措置しています。			
主な補正内容	会計年度任用職員3名 報酬 414千円 共済費 105千円 旅費 62千円			
補正理由	マイナンバーカードの申請件数増加に伴う交付業務の対応や出張窓口開設など普及率向上に向けた取組みのための人件費を補正するものです。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
1,997	581	2,578

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
581	0	0	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	個人番号カード交付事務費補助金	581

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	1目 社会福祉総務費		
事業名称		職員人件費（町民福祉課・社会福祉総務費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町民福祉課職員のうち、社会福祉事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	1,755千円		
	期末勤勉手当	617千円		
	職員共済組合負担金	666千円		
	退職手当負担金	344千円		
	互助会負担金	8千円		
	扶養手当	△39千円		
補正理由	人事院勧告及び人事異動に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
23,232	3,351	26,583

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	3,351

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	2目 高齢者福祉費		
事業名称		高齢者等外出支援助成費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-2 高齢者福祉			
事業説明	高齢者及び障がい者の経済的負担と、妊産婦の身体的負担を軽減をすることを目的とし、日常生活においてタクシーを利用して通院等の外出をする際に、その料金の一部を助成するために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	財源更正を行います。 過疎対策事業債 500千円 一般財源 △500千円			
補正理由	過疎対策事業債（ソフト分）の発行限度額に付け合わせるため、補正（タクシー券助成への充当による財源更正）を行います。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
15,318	0	15,318

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	500	0	△ 500

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	500

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	3目 障害者福祉費		
事業名称		障害者自立支援給付事業費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-3 障がい福祉			
事業説明	障害者総合支援法に基づき、介護給付及び訓練等給付による障がい福祉サービスや地域相談支援、補装具費や自立支援医療費の給付を行っています。			
主な補正内容	障害者介護給付費	24,363千円		
	過年度精算金	3,184千円		
補正理由	対象件数の増加等による増額と県支出金の返還金を補正するものです。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
183,053	27,547	210,600

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
12,181	6,090	0	179	9,097

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	障害者自立支援給付費負担金	12,181
県支出金	障害者自立支援給付費負担金	6,090
その他	障害福祉サービスに係る措置対象者利用者負担金	179

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		職員人件費（町民福祉課・児童福祉総務費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町民福祉課職員のうち、児童福祉事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	28千円		
	扶養手当	70千円		
	期末勤勉手当	20千円		
	児童手当	75千円		
	退職手当負担金	5千円		
	互助会負担金	1千円		
補正理由	人事院勧告等に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
6,770	199	6,969

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	199

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		職員人件費（保育園）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	保育園運営に係る職員（保育士）の人件費を措置しています。			
主な 補正内容	職員給料	△	3,855千円	
	住居手当	△	168千円	
	通勤手当	△	259千円	
	期末勤勉手当	△	439千円	
	職員共済組合負担	△	892千円	
	退職手当負担金		140千円	
補正理由	人事院勧告及び育児休業の新規取得に伴う予算整理を目的とした補正です。□			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
214,579	△ 5,473	209,106

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 5,473

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		日進保育園運営経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉			
事業説明	消耗品費や光熱水費など、日進保育園の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 769千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
4,128	769	4,897

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	769

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		川添保育園運営経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉			
事業説明	消耗品費や光熱水費など、川添保育園の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 480千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,689	480	3,169

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	480

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		三瀬谷認定こども園運営経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉			
事業説明	消耗品費や光熱水費など、三瀬谷認定こども園の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 2,202千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
5,436	2,202	7,638

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,202

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	1目 児童福祉総務費		
事業名称		宮川保育園運営経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉			
事業説明	消耗品費や光熱水費、園児送迎バスの運行委託料など、宮川保育園の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 795千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
11,122	795	11,917

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	795

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	2目 子育て支援費		
事業名称		職員人件費（子育て支援センター）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	子育て支援センターの職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	期末勤勉手当			73千円
	職員共済組合負担金			14千円
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
15,389	87	15,476

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	87

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	2項 児童福祉費		
	目	4目 放課後児童健全育成費		
事業名称		三瀬谷放課後児童クラブ運営経費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉			
事業説明	光熱水費や浄化槽清掃料、AEDレンタル料など三瀬谷放課後児童クラブの運営に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 36千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
426	36	462

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	36

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	1目 保健衛生総務費		
事業名称		職員人件費（町民福祉課・保健衛生総務費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	町民福祉課職員のうち、保健衛生事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	27千円		
	時間外勤務手当	510千円		
	退職手当負担金	5千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。 なお、時間外勤務手当については、母子保健及び自殺対策関係事務等の業務量の増加に伴う補正となります。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
21,936	542	22,478

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	542

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	9目 母子保健費		
事業名称		会計年度任用職員人件費（母子保健費）		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-2 少子化対策・子育て			
事業説明	パパママ教室や離乳食教室、訪問・相談事業に従事する会計年度任用職員（助産師、栄養士）を雇用するために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	会計年度任用職員（保健師）1名 2カ月分 報酬 434千円 共済費 26千円 旅費 38千円			
補正理由	保健師1名が令和5年2月から産休に入るため、会計年度任用職員の人件費を補正するものです。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,409	498	2,907

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	498

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	9目 母子保健費		
事業名称		妊産婦保健事業費		
担当課	町民福祉課	区分	継続	
総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-2 少子化対策・子育て			
事業説明	母子健康手帳の交付、妊婦教室、妊婦健診、産婦健診、産後ケア事業など、妊産婦に関する保健事業に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	出産・子育て応援交付金 10万円給付 4,000千円（令和4年度出産見込み 40人） 5万円給付 1,250千円（令和4年度に妊娠届出見込み 25人）			
補正理由	国の出産・子育て応援交付金の創設に伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
6,458	5,250	11,708

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,500	875	0	0	875

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	出産・子育て応援交付金	3,500
県支出金	出産・子育て応援交付金	875

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	1目 社会福祉総務費		
事業名称		職員人件費（健康ほけん課・社会福祉総務費）		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	健康ほけん課職員のうち、社会福祉事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	48千円		
	期末勤勉手当	10千円		
	職員共済組合負担	14千円		
	退職手当負担金	9千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
3,846	81	3,927

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	81

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	5目 国民健康保険費		
事業名称		国民健康保険事業費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	国民健康保険法に基づく医療保険である、国民健康保険制度を運営するにあたって、一般会計とは別に経理管理を行っている「国民健康保険特別会計」に対して、かかる費用の一部を一般会計から繰り出しています。			
主な補正内容	特別会計繰出金（一般事務費分） △2,077千円 特別会計繰出金（職員給与分） 173千円 特別会計繰出金（未就学児均等割保険料負担金分） 366千円			
補正理由	国民健康保険事業特別会計の職員人件費、会計年度任用職員人件費、未就学児均等割保険料負担金の補正に伴う一般会計繰出金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
95,056	△ 1,538	93,518

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
182	91	0	0	△ 1,811

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	国民健康保険未就学児均等割保険料負担金 (国費)	182
県支出金	国民健康保険未就学児均等割保険料負担金 (県費)	91

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	7目 介護保険費		
事業名称		介護保険事業費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-5 介護			
事業説明	介護が必要となった方のサービスにかかる費用を給付する「介護保険」の運営にあたり、一般会計とは別に経理管理を行う「特別会計」に対して、その費用の一部を一般会計から繰り出しています。			
主な補正内容	特別会計繰出金（職員給与費分） 2,169千円 特別会計繰出金（包括的支援事業費分） 274千円			
補正理由	介護保険事業特別会計の職員人件費補正に伴う一般会計繰出金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
285,494	2,443	287,937

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,443

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	3款 民生費		
	項	1項 社会福祉費		
	目	8目 後期高齢者医療費		
事業名称		後期高齢者医療事業費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療			
事業説明	75歳以上の方が加入する医療保険である「後期高齢者医療制度」運営に必要な費用を、「一般会計」から「後期高齢者医療事業特別会計」へ繰り出しています。制度運営は、この特別会計上で行われ、経理管理が一般会計とは区別されています。			
主な補正内容	特別会計繰出金（保険基盤安定分）		△3,224千円	
	特別会計繰出金（職員給与費分）		△1,677千円	
補正理由	後期高齢者医療事業特別会計の保険基盤安定制度納付金等補正に伴う一般会計繰出金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
229,083	△ 4,901	224,182

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	△ 2,419	0	0	△ 2,482

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	△ 2,419

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	1目 保健衛生総務費		
事業名称		職員人件費（健康ほけん課・保健衛生総務費）		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	健康ほけん課職員のうち、保健衛生事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	78千円		
	期末勤勉手当	237千円		
	職員共済組合負担	13千円		
	退職手当負担金	25千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
45,447	353	45,800

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	353

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	1目 保健衛生総務費		
事業番号・名称		会計年度任用職員人件費（保健衛生総務費）		
担当課	健康ほけん課	区分	新規	
総合計画	該当無し			
事業説明	産前産後休暇の保健師代替の会計年度任用職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	会計年度任用職員 1名分			
	保健師	867千円		
	短期職員共済組合負担金	51千円		
補正理由	年度途中より産前産後休暇に入る保健師の代替として、各地区で実施する健康度測定会や健康教室等に従事する会計年度任用職員（保健師）の雇用を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
0	918	918

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	918

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業番号・名称		会計年度任用職員人件費（予防費）		
担当課	健康ほけん課	区分	新規	
総合計画	該当無し			
事業説明	新型コロナウイルスワクチン接種事業にかかる、接種情報の管理・各種書類の発行などの事務を行う会計年度任用職員の雇用に必要な予算。			
主な補正内容	会計年度任用職員（一般事務員） 1名			
	報酬	1,733千円		
	職員手当等	297千円		
	共済費	199千円		
	旅費	24千円		
補正理由	当初予算の段階では国保事業への従事を想定していたが、新型コロナウイルスワクチン接種事業期間の延長により、実態として新型コロナウイルスワクチン事業への従事が主となっているため。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
0	2,253	2,253

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,253	0	0	0	0

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	2,253

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	2目 予防費		
事業名称		新型コロナウイルスワクチン接種経費		
担当課	健康ほけん課	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康			
事業説明	新型コロナウイルスワクチン接種の個別接種の委託料や、1市3町で実施する集団接種の分担金等を措置しています。			
主な補正内容	松阪市への新型コロナウイルス対策事業分担金 分担金増額分 13,682千円			
補正理由	オミクロン株対応ワクチン接種に伴う事業実施期間延長により、不足が見込まれるコールセンター及び集団接種会場運営の委託料、医療従事者への報酬などを補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
47,993	13,682	61,675

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
13,682	0	0	0	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	13,682

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	3目 環境衛生費		
事業名称		職員人件費（生活環境課）		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	生活環境課職員（生活排水処理事業特別会計、水道事業会計に属する職員を除く。）に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	時間外勤務手当		58千円	
補正理由	再生資源関係事務等の業務量の増加に伴う補正となります。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
18,295	58	18,353

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	58

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	3目 環境衛生費		
事業名称		公園等管理経費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園			
事業説明	公園及び公衆便所の維持管理と清掃委託などの経費です。			
主な補正内容	公衆便所電気料 133千円 数量 11か所 799千円（本年度支出見込）-666千円（当初予算額）=133千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
12,833	133	12,966

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	133

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	3目 環境衛生費		
事業名称		生活排水処理事業費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理			
事業説明	宮川地域の下水道整備事業（特定環境保全公共下水道事業）及び下水道事業計画処理区域を除く区域で実施している公共浄化槽整備事業（特定地域生活排水処理施設）を運営する特別会計に対する繰出金です。			
主な補正内容	浄化槽整備事業費繰出金 140千円 下水道整備事業費繰出金 4,125千円 人件費及び光熱費による計上 人件費224千円+光熱費4,041千円=4,265千円			
補正理由	燃料価格高騰を背景とした電気料金の上昇により光熱水費の予算不足が見込まれるための増額で、生活排水処理事業特別会計の歳入歳出差引額に対応する繰出金の補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
135,573	4,265	139,838

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	4,265

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	7目 水道整備費		
事業名称		簡易給水施設管理経費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-2 上水道			
事業説明	町内6ヶ所にある簡易給水施設の維持・管理費用の経費を措置しました。			
主な補正内容	簡易給水施設修繕費 250千円			
補正理由	野又・三軒屋簡易給水施設 浄水場の排泥弁修繕を行うための補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
4,720	250	4,970

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	250

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	7目 水道整備費		
事業名称		水道事業費		
担当課	生活環境課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-2 上水道			
事業説明	安全・安心で安定した水道水の供給を行う水道事業会計に対し、上水道移行前の建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。			
主な補正内容	水道事業会計負担金 △1,180千円 建設改良にかかる消火栓等に要する経費の精算分（基準内） 水道事業会計補助金 16,488千円 燃料価格高騰を背景とした光熱水費、水道施設の修繕費等、収益的収支にかかる財源不足分（基準外） 水道事業会計出資金 30千円 建設改良費の財源不足分			
補正理由	水道事業会計の経営に必要な経費の過不足分について補正をします。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
340,689	15,338	356,027

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	15,338

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	2目 農業総務費		
事業名称		職員人件費（産業課・農業総務費）		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	産業課職員のうち、農業分野の事務に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	84千円		
	扶養手当	50千円		
	期末勤勉手当	210千円		
	児童手当	45千円		
	職員共済組合負担	15千円		
	退職手当負担金	15千円		
補正理由	人事院勧告等に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
36,080	419	36,499

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	419

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	4目 獣害対策費		
事業名称		獣害対策経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	町内猟友会員への有害対策報奨金、町獣害対策協議会負担金、獣害防除施設設置補助金など、獣害対策に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	獣害防除施設設置補助金 $128 \text{件} (\text{駆け込みを含めた申請見込件数}) \times 130,647 \text{円} (\text{本年度平均補助額}) = 16,722,816 \text{円}$ $16,722,816 \text{円} - 7,023,700 \text{円} (\text{予算残額}) \div 9,700,000 \text{円}$			
補正理由	獣害防除施設設置補助金の平均補助単価の増及び令和5年度からの補助率の引き下げに伴う駆け込み申請を見込んだ増額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
40,260	9,700	49,960

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	9,700

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	6目 就業改善センター管理費		
事業名称		就業改善センター管理経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 商工業・雇用			
事業説明	自主グループ活動や地域住民のコミュニティー活動に利用されている施設の適正な維持管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 880,000円（本年度支出見込）－780,000円（当初予算額）＝ 100,000円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）の増額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
2,558	100	2,658

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	100

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	3項 山村振興費		
	目	1目 山村振興推進費		
事業名称		奥伊勢フォレストピア管理経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光			
事業説明	奥伊勢フォレストピアの適正な維持管理に必要な経費として措置しています。			
主な補正内容	施設修繕費 奥伊勢宮川温泉ポンプ3基更新 470,000円 (源泉ポンプ室排水ポンプ、薬湯昇温ポンプ、露天風呂ろ過機循環ポンプ) <u>同温泉漏水修繕</u> 1,100,000円 計 1,570,000円			
補正理由	奥伊勢宮川温泉のポンプ3基の更新及び漏水を修繕するための増額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
16,571	1,570	18,141

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,570

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	3項 山村振興費		
	目	1目 山村振興推進費		
事業名称		宮川特産品加工施設管理経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-3 地域資源			
事業説明	旧特産品加工施設の解体工事に必要な経費を予算措置しています。			
主な補正内容	旧宮川特産品加工施設解体工事 9,650,289円（工事費確定）－18,500,000円（当初予算） ≒△8,849,000円			
補正理由	解体工事完了により工事費が確定したための減額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
18,500	△ 8,849	9,651

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 8,000	0	△ 849

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	公共施設等適正管理推進事業債	△ 8,000

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	3項 山村振興費		
	目	1目 山村振興推進費		
事業名称		山村振興推進諸経費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光			
事業説明	産業振興・雇用の創出に大きな役割を担っている第三セクターのあり方を、町民の皆様と共に検討し、健全な経営と地域活性化の両立に取り組めるよう支援してまいります。第三セクターについて検証し、自立経営に向けたあり方を検討するため「第三セクターのあり方検討委員会」を組織・運営するための経費を措置しています。また、施設の安全・安心な利用を図るため、点検に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	三重県市町村振興協会和解あっせん事業負担金 310,000円			
補正理由	収入未済となっている旧ふるさとプラザもみじ館の施設使用料について、三重県市町村振興協会の和解あっせん事業を活用して解決するための増額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
1,683	310	1,993

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	310

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	6款 商工費		
	項	1項 商工費		
	目	1目 商工振興費		
事業名称		職員人件費（産業課・商工振興費）		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	産業課職員のうち、商工観光分野に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	61千円		
	通勤手当	90千円		
	期末勤勉手当	137千円		
	退職手当負担金	15千円		
補正理由	人事院勧告等に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
23,440	303	23,743

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	303

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	6款 商工費		
	項	1項 商工費		
	目	2目 観光費		
事業名称		観光振興事業費		
担当課	産業課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 観光			
事業説明	各種連携組織への負担金や観光協会補助金など、町の観光振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	クリーンピア宮川敷地内への乗入れ道整備工事	2,900,000円		
	各地区観光施設維持補修材料	300,000円		
	計	3,200,000円		
補正理由	クリーンピア宮川敷地内への乗入れ道整備工事の施工延長の増とそれに伴う残土処分費等の増及び各地区の観光施設の維持補修に対して原材料を支給するための増額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
24,124	3,200	27,324

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	2,900	300

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	合併振興基金繰入金	2,900

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	1目 林業総務費		
事業名称		職員人件費（森林課）		
担当課	森林課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	森林課職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	95千円		
	期末勤勉手当	1千円		
	退職手当負担金	17千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
25,007	113	25,120

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	113

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	2項 林業費		
	目	2目 林業振興費		
事業名称		流域防災機能強化対策事業費		
担当課	森林課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	山腹崩壊や土壌侵食の恐れがある溪流沿いの森林の防災機能の強化を図ることを目的に、県の災害緩衝林整備事業を実施した周辺の森林、三重県が指定している環境林、特定水源地域について切捨間伐を実施する経費を措置しています。			
主な補正内容	精算見込額による増額補正を行います。 ○間伐業務（災害緩衝林一体型、環境林・特定水源地域）精算見込額：49,638,600円			
補正理由	調査業務完了による間伐業務精算を見込んだ増額補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
45,000	4,639	49,639

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	5,000	0	500	△ 861

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	みえ森と緑の県民税市町交付金	5,000
その他	林業事業指定寄付金	500

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	5目 農地費		
事業名称		農地農業用施設整備事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	効率的かつ安定的な農業経営を確保するために、農地、農業水利施設、農道等の生産基盤整備に必要な経費について措置しています。			
主な補正内容	・ 本田木屋地内農業用排水路工事 500千円 → △500千円			
補正理由	県営中山間地域総合整備事業で実施済により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
8,250	△ 500	7,750

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 500

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	5款 農林水産業費		
	項	1項 農業費		
	目	5目 農地費		
事業名称		農地農業用施設諸経費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業			
事業説明	農地農業用施設の維持修繕及び、県営中山間地域総合整備事業負担金の農業用施設に係るその他経費について措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地農業用施設修繕費 4,600千円 → 増3,130千円（補正後 7,730千円） ・ 県営中山間地域総合整備事業負担金 9,671千円 → 増79千円（補正後 9,750千円） 			
補正理由	安定的な農業用水確保のため、所要額を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
16,219	3,209	19,428

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	313	2,896

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
その他	農地農業用施設修繕に伴う受益者分担金	313

予算科目	款	7款 土木費		
	項	1項 土木管理費		
	目	1目 土木総務費		
事業名称		職員人件費（建設課）		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	建設課職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	132千円		
	時間外勤務手当	279千円		
	職員共済組合負担金	31千円		
	退職手当負担	23千円		
	互助会負担金	1千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。 なお、時間外勤務手当については会計検査関連や災害査定事務等の業務量の増加に伴う補正となります。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
38,195	466	38,661

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	466

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	7款 土木費		
	項	1項 土木管理費		
	目	1目 土木総務費		
事業名称		土木総務諸経費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	<ul style="list-style-type: none"> ・町道の基本的な事項を記載した道路台帳の更新に要する経費 ・関係する市町や県で構成される同盟会や協議会において、国・県の事業に対し早期実現のための要望活動等に係る経費 ・大台町と度会町を架橋する田口大橋の耐震補強事業費の負担金に係る経費について措置しています。 			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> ・田口大橋耐震補強事業負担金 2,716千円 → △1,489千円 (補正後 1,227千円) (令和4年度 耐震補強設計業務委託) 			
補正理由	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強工法の見直しにより事業負担金を減額補正します。 			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
9,493	△ 1,489	8,004

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 1,500	0	11

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 1,500

予算科目	款	7款 土木費		
	項	2項 道路橋梁費		
	目	1目 道路維持費		
事業名称		道路維持事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路			
事業説明	町道の道路施設の劣化等における機能回復や、安全な通行を確保するために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町道東道線排水改良工事(栃原地内) 3,900千円 → △1,377千円 (補正後2,523千円) ・町道松原荒堀線側溝蓋設置工事(川合地内) 2,200千円 → △391千円 (補正後1,809千円) 			
補正理由	精算額確定により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
59,200	△ 1,768	57,432

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 1,700	0	△ 68

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 1,700

予算科目	款	7款 土木費		
	項	2項 道路橋梁費		
	目	1目 道路維持費		
事業名称		道路維持諸経費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路			
事業説明	道路施設の小規模な維持修繕や附属構造物等の新設・更新をするために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	道路維持修繕費 15,000千円 → 増1,900千円（補正後16,900千円） 道路維持用原材料費 1,600千円 → 増175千円（補正後1,775千円）			
補正理由	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な通行を確保するために、修繕費を増額補正します。 ・凍結防止剤の価格高騰により原材料費を増額補正します。 			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
16,600	2,075	18,675

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	2,075

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	7款 土木費		
	項	2項 道路橋梁費		
	目	2目 道路舗装費		
事業名称		道路舗装事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路			
事業説明	町道の経年劣化等により傷んだ舗装の打替えを行うための必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町道悪水ノ西線舗装工事(弥起井地内) 2,800千円 → △323千円 (補正後2,477千円) ・町道明豆栗谷線舗装工事(明豆地内) 5,500千円 → △470千円 (補正後5,030千円) 			
補正理由	精算額確定により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
21,050	△ 793	20,257

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 800	0	7

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 800

予算科目	款	7款 土木費		
	項	2項 道路橋梁費		
	目	2目 道路舗装費		
事業名称		道路舗装諸経費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路			
事業説明	道路舗装の緊急的な損傷箇所を修繕するための必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	舗装修繕費 1,500千円 → 増960千円（補正後2,460千円）			
補正理由	安全な通行を確保するために、修繕費を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
1,500	960	2,460

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	960

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	7款 土木費		
	項	2項 道路橋梁費		
	目	3目 道路新設改良費		
事業名称		道路新設改良事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路			
事業説明	道路利用者の利便性の向上と、安全な通行を確保を図るため、道路幅員が狭い箇所、見通しの悪い箇所等の道路を改良するために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> ・用地購入費（町道熊内旧道線・町道中新田線） 850千円 →△155千円（補正後695千円） ・電柱移転費（町道熊内旧道線） 500千円 →△500千円 			
補正理由	精算額確定により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
106,410	△ 655	105,755

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 600	0	△ 55

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
町債	過疎対策事業債	△ 600

予算科目	款	7款 土木費		
	項	2項 道路橋梁費		
	目	4目 橋梁維持費		
事業名称		橋梁維持諸経費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路			
事業説明	橋梁灯の維持管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋梁灯等電気代 700千円 → 増350千円 (補正後1,050千円) ・ 橋梁灯修繕 100千円 → 増76千円 (補正後176千円) 			
補正理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電力価格高騰により不足が見込まれる電気代(光熱水費)を補正します。 ・ 橋梁灯の維持管理のため修繕費を増額補正します。 			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
800	426	1,226

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	426

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	7款 土木費		
	項	2項 道路橋梁費		
	目	5目 橋梁新設改良費		
事業名称		道路メンテナンス事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路			
事業説明	町道に架かる橋梁について、長寿命化修繕計画に基づき、効果的・効率的な修繕及び耐震補強を行うために必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋梁耐震修繕設計業務委託 14,850千円 → △5,032千円（補正後9,818千円） ・ 橋梁修繕工事 104,060千円 → 増12,000千円（補正後116,060千円） 			
補正理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精算額確定により設計業務を減額補正します。 ・ 佐原橋側道橋（三瀬谷小学校下）の塗裝修繕工事を実施するための補正です。 			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
118,910	6,968	125,878

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 9,198	0	16,100	0	66

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	道路メンテナンス事業補助金	△ 9,198
町債	過疎対策事業債	16,100

予算科目	款	7款 土木費		
	項	3項 住宅費		
	目	1目 住宅費		
事業名称		空き家対策事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園			
事業説明	・空家対策に関する法律「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空家等の適正な管理、保全及び老朽化した危険な空家に対しては除却を推進する必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	・空家等除却補助金 3,000千円(2件) →増4,500千円(3件) 補正後7,500千円(5件)			
補正理由	・生活環境に悪影響を及ぼす空家の除却を促進するため、除却補助金を増額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
3,989	4,500	8,489

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,250	375	0	0	1,875

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	空き家等対策総合支援事業費補助金	2,250
県支出金	空き家等対策支援事業費補助金	375

予算科目	款	7款 土木費		
	項	3項 住宅費		
	目	1目 住宅費		
事業名称		木造住宅耐震事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災			
事業説明	昭和56年以前に建築された木造住宅に対し、木造住宅耐震診断や、木造住宅耐震補強事業補助金を交付する経費を措置しています。			
主な補正内容	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震補強設計事業補助金 180千円 →△180千円 ・木造住宅耐震補強事業費補助金 1,200千円 →△1,200千円 			
補正理由	・木造住宅耐震補強事業補助金の申請が無いため減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
1,852	△ 1,380	472

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
△ 500	△ 540	0	0	△ 340

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	木造住宅耐震補強工事費補助金	△ 500
県支出金	木造住宅耐震補強工事費補助金	△ 450
県支出金	木造住宅耐震補強設計事業費補助金	△ 90

予算科目	款	7款 土木費		
	項	4項 河川費		
	目	1目 河川改良費		
事業名称		河川改良事業費		
担当課	建設課	区分	継続	
総合計画	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理			
事業説明	河川護岸の浸食対策や、堆積土砂により低下している河川の流下能力を回復するため土砂撤去等、河川改良事業に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	・ツズラ川堆積土砂撤去工事 880千円 →△400千円 (補正後480千円)			
補正理由	精算額確定により減額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
880	△ 400	480

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	△ 400	0	0

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
町債	緊急浚渫推進事業債	△ 400

予算科目	款	10款 災害復旧費		
	項	1項 公共土木施設災害復旧費		
	目	1目 公共土木施設災害復旧費		
事業番号・名称		道路災害復旧事業費		
担当課	建設課	区分	新規	
総合計画	該当無し			
事業説明	台風等で被災した、公共土木施設を復旧するために必要な経費について措置しています。			
主な補正内容	町道本郷岡ヶ野線災害復旧工事（栃原地内） L=11.0m 9,000千円			
補正理由	台風15号で被災した町道を復旧するため増額補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
0	9,000	9,000

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
6,003	0	2,900	0	97

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	公共土木施設災害復旧費国庫負担金	6,003
町債	現年発生補助災害復旧事業債	2,900

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	4目 会計管理費		
事業名称		職員人件費（会計課）		
担当課	会計課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	会計課職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	13千円		
	職員共済組合負担金	50千円		
	退職手当負担金	2千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
24,087	65	24,152

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	65

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	4目 診療所費		
事業名称		職員人件費（報徳診療所）		
担当課	報徳診療所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	報徳診療所運営に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	扶養手当	33千円		
	期末勤勉手当	558千円		
	時間外勤務手当	351千円		
	職員共済組合負担金	221千円		
	通勤手当	△ 85千円		
補正理由	人事院勧告等に伴う予算整理を目的とした補正です。 なお、時間外勤務手当については、検診に係る業務量の増加に伴う補正となります。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
153, 128	1, 078	154, 206

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1, 078

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	4目 診療所費		
事業名称		職員人件費（報徳診療所・派遣職員分）		
担当課	報徳診療所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	報徳診療所職員のうち派遣職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	△1,971千円		
	扶養手当	△ 39千円		
	通勤手当	△ 25千円		
	期末勤勉手当	△ 621千円		
	職員共済組合負担	△ 407千円		
	退職手当負担金	△ 345千円		
	互助会負担金	△ 8千円		
	時間外勤務手当	167千円		
補正理由	人事院勧告及び9月末日1名退職に伴う予算整理を目的とした補正です。なお、時間外勤務手当については、出向看護師の減による業務負担増に伴う補正となります。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
33,177	△ 3,249	29,928

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 3,249

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	4目 診療所費		
事業名称		報徳診療所運営経費		
担当課	報徳診療所	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療			
事業説明	<p>地域住民の健康の維持増進や疾病の重症化予防のために、報徳診療所と大杉谷診療所を運営し医療サービスを提供しています。</p> <p>内科・眼科・整形外科診療や、各種健診・予防接種・リハビリテーション・訪問診療・時間外診療に必要な運営経費を措置</p>			
主な補正内容	需用費 光熱水費 1,020千円 医療廃棄物処分料 90千円 PCR検査や集団ワクチン接種に伴う増 医療検査委託料 800千円 健診数、診療時検査に伴う増 オンライン資格システム構築業務委託 813千円 パソコン、ネットワーク構築、専用ネットワーク初期費用 備品修繕費 胃カメラスコープの故障修理 480千円			
補正理由	電気料金の価格高騰による補正と、PCR検査や集団ワクチン接種、健診数の増加による補正及び2023年4月に義務化されるマイナンバー等によるオンライン資格確認システム導入に伴う補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
63,017	3,203	66,220

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
404	0	1,500	1,000	299

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	オンライン資格確認関係補助金	404
町債	過疎対策事業債	1,500
その他	地域医療指定寄付金	1,000

予算科目	款	4項 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	4目 診療所費		
事業名称		大杉谷診療所運営経費		
担当課	報徳診療所	区分	継続	
総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療			
事業説明	大杉谷地域の住民の健康の維持増進や疾病の重症化予防のために大杉谷診療所を運営し医療サービスを提供しています。内科診療を週2回、予防接種、訪問往診等の運営費を措置しています。			
主な補正内容	10 需用費	29千円		
	光熱水費	29千円		
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
432	29	461

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	29

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	7目 宮川総合支所費		
事業名称		宮川総合支所管理経費		
担当課	町民室	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	光熱水費、通信運搬費、下水道使用料など、宮川総合支所の運営に必要な管理経費を措置しています。			
主な補正内容	宮川総合支所の需用費 光熱水費の電気代		350千円	
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
6,967	350	7,317

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	350

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	17目 真手地域総合センター費		
事業名称		真手地域総合センター管理経費		
担当課	町民室	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	光熱水費、地域総合センター施設清掃管理委託料、下水道使用料など、真手地域総合センターの運営に必要な管理経費を措置しています。			
主な補正内容	真手地域総合センターの需用費 光熱水費の電気代		150千円	
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,488	150	4,638

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	150

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	4款 衛生費		
	項	1項 保健衛生費		
	目	8目 火葬場管理費		
事業名称		火葬場管理経費		
担当課	町民室	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	光熱水費、電気設備保守点検料、火葬炉保守点検業務委託料など火葬場やすらぎ苑の運営に必要な管理経費を措置しています。			
主な補正内容	火葬場の需用費 光熱水費の電気代		150千円	
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,517	150	4,667

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	150

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	18目 グリーンプラザおおだい費		
事業名称		グリーンプラザおおだい管理経費		
担当課	日進出張所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	光熱水費、修繕費、保守点検料等、グリーンプラザおおだいの管理及び運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	グリーンプラザおおだいの需用費 光熱水費		881千円	
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
6,588	881	7,469

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	881

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	19目 健康ふれあい会館費		
事業名称		健康ふれあい会館管理経費		
担当課	川添出張所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	消耗品費、光熱費、修繕費、保守点検施設管理等健康ふれあい会館（多目的広場を含む）の管理・運営に係る必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	健康ふれあい会館の需用費 227千円 光熱水費			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,575	227	4,802

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	227

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	16目 領内地域総合センター費		
事業名称		領内地域総合センター管理経費		
担当課	領内出張所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	光熱水費、電気設備保守点検料、浄化槽使用料など、領内地域総合センターの運営に必要な管理経費を措置しています。			
主な補正内容	領内地域総合センターの需用費 光熱水費の電気代、修繕費	402千円		
補正理由	電気料金高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）の補正と高圧ケーブルの劣化により取替に必要な修繕費の補正です。			

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,250	402	4,652

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	402

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	2款 総務費		
	項	1項 総務管理費		
	目	9目 大杉谷出張所費		
事業名称		大杉谷出張所管理経費		
担当課	大杉谷出張所	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	光熱水費、通信運搬費、複写機使用料など、大杉谷出張所の運営に必要な管理経費を措置しています。			
主な補正内容	大杉谷出張所の需用費 光熱水費の電気代		30千円	
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
594	30	624

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	30

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	1款 議会費		
	項	1項 議会費		
	目	1目 議会費		
事業名称		職員人件費（議会）		
担当課	議会事務局	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	議会事務局職員に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	27千円		
	職員共済組合負担金	18千円		
	退職手当負担金	5千円		
	時間外勤務手当	122千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。 なお、時間外勤務手当については、新規事業導入業務及び例規整備業務の事務費を計上するための補正となります。			

(単位：千円)

予算現額（A）	補正額（B）	補正後予算額（A+B）
14,795	172	14,967

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	172

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	1項 教育総務費		
	目	2目 事務局費		
事業名称		特別職人件費（教育長）		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	教育長に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	特別職期末手当			59千円
	特別職共済組合負担金			24千円
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
12,247	83	12,330

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	83

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	1項 教育総務費		
	目	2目 事務局費		
事業名称		職員人件費（教育課・事務局費）		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	教育課職員のうち、学校教育分野に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	74千円		
	期末勤勉手当	283千円		
	職員共済組合負担金	139千円		
	退職手当負担金	18千円		
	互助会負担金	1千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

予算現額（A）	補正額（B）	補正後予算額（A+B）
59,238	515	59,753

（B）の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	515

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	1項 教育総務費		
	目	3目 スクールバス管理費		
事業名称		スクールバス管理諸経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	スクールバス運行委託料をはじめ、スクールバスの管理に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	宮野区 スクールバス待合所設置工事 △4千円			
補正理由	宮野区 スクールバス待合所設置工事 入札差金減額による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
8,647	△ 4	8,643

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 4

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		日進小学校管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、日進小学校の管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 1,061千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
4,357	1,061	5,418

(A) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,061

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		川添小学校管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、川添小学校の管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 821千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
3,727	821	4,548

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	821

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		三瀬谷小学校管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、三瀬谷小学校の管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 1,377千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
6,649	1,377	8,026

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,377

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		宮川小学校管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、宮川小学校の管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 1,105千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
6,089	1,105	7,194

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,105

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		日進小学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、日進小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	学校等における感染症対策等支援経費 学校教育活動の着実な継続のため、感染症対策に必要な消毒液や学びの保障のために必要な一人一台端末を活用した授業に係る経費です。		140千円	
補正理由	学校保健特別対策事業費補助金（学校等における感染症対策等支援事業）の追加支援による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,561	140	2,701

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
70	0	0	0	70

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	学校保健特別対策事業費補助金	70

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		川添小学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、川添小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	学校等における感染症対策等支援経費 学校教育活動の着実な継続のため、感染症対策に必要な消毒液や学びの保障のために必要な一人一台端末を活用した授業に係る経費です。		140千円	
補正理由	学校保健特別対策事業費補助金（学校等における感染症対策等支援事業）の追加支援による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,519	140	2,659

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
70	0	0	0	70

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	学校保健特別対策事業費補助金	70

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		三瀬谷小学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、三瀬谷小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	学校等における感染症対策等支援経費 学校教育活動の着実な継続のため、感染症対策に必要な消毒液や学びの保障のために必要な一人一台端末を活用した授業に係る経費です。		140千円	
補正理由	学校保健特別対策事業費補助金（学校等における感染症対策等支援事業）の追加支援による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
3,409	140	3,549

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
70	0	0	0	70

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	学校保健特別対策事業費補助金	70

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		宮川小学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、宮川小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	学校等における感染症対策等支援経費 学校教育活動の着実な継続のため、感染症対策に必要な消毒液や学びの保障のために必要な一人一台端末を活用した授業に係る経費です。		140千円	
補正理由	学校保健特別対策事業費補助金（学校等における感染症対策等支援事業）の追加支援による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
2,745	140	2,885

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
70	0	0	0	70

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	学校保健特別対策事業費補助金	70

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		小学校教育振興共通経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	GIGAスクールに必要なソフトウェア使用料、学力調査、教材備品などをはじめ、小学校教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	1人1台端末のタブレット（i p a d）が故障した際の修繕費 62,700円×3台=188,100円			
補正理由	1人1台端末のタブレット（i p a d）が故障した際の修繕費です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
17,978	189	18,167

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	189

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	2項 小学校費		
	目	3目 学校給食費		
事業名称		小学校給食共通経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	給食施設の修繕、給食調理委託料など小学校給食の運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	宮川小学校調理室天井給気口取付工事 △15千円 三瀬谷小学校給食用備品 △105千円			
補正理由	入札差金減額による補正です。			

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
41,328	△ 120	41,208

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	△ 120

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		大台中学校管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、大台中学校の管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 1,913千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
7,573	1,913	9,486

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,913

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	1目 学校管理費		
事業名称		宮川中学校管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	光熱水費、通信運搬費などをはじめ、宮川中学校の管理に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 1,064千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
4,611	1,064	5,675

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	1,064

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		大台中学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、大台中学校教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	学校等における感染症対策等支援経費 学校教育活動の着実な継続のため、感染症対策に必要な消毒液や学びの保障のために必要な一人一台端末を活用した授業に係る経費です。		140千円	
補正理由	学校保健特別対策事業費補助金（学校等における感染症対策等支援事業）の追加支援による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
7,668	140	7,808

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
70	0	0	0	70

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	学校保健特別対策事業費補助金	70

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		宮川中学校教育振興経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	講師派遣謝礼、各種補助金などをはじめ、宮川中学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	学校等における感染症対策等支援経費 140千円 学校教育活動の着実な継続のため、感染症対策に必要な消毒液や学びの保障のために必要な一人一台端末を活用した授業に係る経費です。			
補正理由	学校保健特別対策事業費補助金（学校等における感染症対策等支援事業）の追加支援による補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
3,093	140	3,233

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
70	0	0	0	70

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
国庫支出金	学校保健特別対策事業費補助金	70

予算科目	款	9款 教育費		
	項	3項 中学校費		
	目	2目 教育振興費		
事業名称		中学校教育振興共通経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育			
事業説明	GIGAスクールに必要なソフトウェア使用料、学力調査、教材備品などをはじめ、小学校の教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	1人1台端末のタブレット（i p a d）が故障した際の修繕費 62,700円×2台=125,400円			
補正理由	1人1台端末のタブレット（i p a d）が故障した際の修繕費です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
10,486	126	10,612

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	126

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	4項 社会教育費		
	目	1目 社会教育総務費		
事業名称		職員人件費（教育課・社会教育総務費）		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	該当無し			
事業説明	教育課職員のうち、社会教育及び社会体育分野に係る人件費を措置しています。			
主な補正内容	職員給料	35千円		
	期末勤勉手当	67千円		
	職員共済組合負担金	15千円		
	退職手当負担金	6千円		
補正理由	人事院勧告に伴う予算整理を目的とした補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
14,424	123	14,547

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	123

主な特定財源（上位5番まで）		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	4項 社会教育費		
	目	2目 公民館費		
事業名称		公民館管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-2 生涯学習			
事業説明	日進・荻原公民館の管理運営に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費 534千円			
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A+B)
5,611	534	6,145

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	534

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	4項 社会教育費		
	目	3目 図書館費		
事業名称		図書館運営経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-2 生涯学習			
事業説明	町立図書館及び荻原公民館図書室等の運営に必要な経費を措置しています。町立図書館運営、選書、廃棄、図書館定期行事（読み聞かせ、本の紹介など）、各公民館図書室への配本、整理、学校図書室関連業務を行います。			
主な補正内容	光熱水費	237千円		
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
9,922	237	10,159

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	237

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	4項 社会教育費		
	目	6目 人権教育費		
事業名称		人権教育経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-4 人権・男女共同参画			
事業説明	中高生の集い、大台町人権教育研究協議会補助金をはじめ、人権教育の振興に必要な経費を措置しています。			
主な補正内容	財源更正			
補正理由	県補助金対象事業となったことによる補正です。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
653	0	653

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	168	0	0	△ 168

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
県支出金	子ども支援ネットワーク・アクション事業補助金	168

予算科目	款	9款 教育費		
	項	5項 保健体育費		
	目	1目 保健体育総務費		
事業名称		町民体育館管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育			
事業説明	町民体育館の消防設備、浄化槽等の保守点検料等施設管理に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費	231千円		
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
1,339	231	1,570

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	231

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	5項 保健体育費		
	目	1目 保健体育総務費		
事業名称		川添グラウンドゴルフ場管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育			
事業説明	川添グラウンドゴルフ場の施設管理に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費	160千円		
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
1,353	16	1,369

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	16

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		

予算科目	款	9款 教育費		
	項	5項 保健体育費		
	目	2目 海洋センター管理費		
事業名称		海洋センター管理経費		
担当課	教育課	区分	継続	
総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育			
事業説明	B & G海洋センターの施設管理に係る経費を措置しています。			
主な補正内容	光熱水費	560千円		
補正理由	電力価格高騰により不足が見込まれる電気代（光熱水費）を補正します。			

(単位：千円)

予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A + B)
3,836	560	4,396

(B) の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	560

主な特定財源 (上位5番まで)		
財源区分	科目名称	金額
特定財源なし		